

RUNNING ランニング

相馬剛選手、ハセツネ2冠達成!



ハセツネ2冠達成の相馬選手(右)

日本山岳耐久レース(24時間以内)長谷川恒男CUP(略してハセツネ)2011/10/22・23(土・日)あきる野市五日市会館前をスタート・フィニッシュとする奥多摩山域(71.5km)耐久レース 長谷川恒男CUP『ハセツネ』が開催された。
スコアからも分かるように第一関門から第二関門・・・とぐんぐんと差を開いている。2007年第15回ハセツネカップ優勝時のタイム8:03:36 よりもさらにパワーアップした相馬剛選手。しかし今年の前半は膝の痛みを抱えてのトレーニング。秋のレースにはいい結果を・・・と自分を奮立たせてこれただけに、走りきった時の喜びは大きかったのではないのでしょうか・・。(以下 5位までの結果)
1位:相馬剛/7:37:18、2位:奥宮俊祐/7:50:35、3位:沈在徳/7:56:25、4位:菊嶋啓/7:57:38、5位:阪田 啓一郎/8:09:56
※ご本人レポートは、ZENホームページNEWSでご覧いただけます。

相馬選手、信越も優勝し三連覇! 小川選手3位入賞!



3連覇で優勝の相馬選手



3位入賞の小川選手(右2人目)

「信越五岳トレイルランニングレース」が9月24日から25日に実施された。このレースは、新潟県と長野県の県境に広がる信越高原を舞台にしたもので、コースの全長は110km。昨年と同距離で、トレイルランニングレースでは日本最長。大会には、全国各地から580人の選手が参加。制限時間22時間後の25日3時30分までにゴールできたのは430人。
男子は相馬剛選手が3連覇を達成。昨年よりも1分ちよっと早いタイムでのゴール。
[試合後のコメント]「今年は中盤過ぎまで先行される苦しいレース展開で、一時トップと10分差の4位まで下た。最終エイドではトップになったが、3分半差で後続が迫っていた。しかし、そこから一気にスイッチが入り、結局25分ほどの差をつけてトップでゴールすることができた。」
女子はでも小川比登美選手が、肋骨骨折が完治しないながら走りながらも3位入賞。

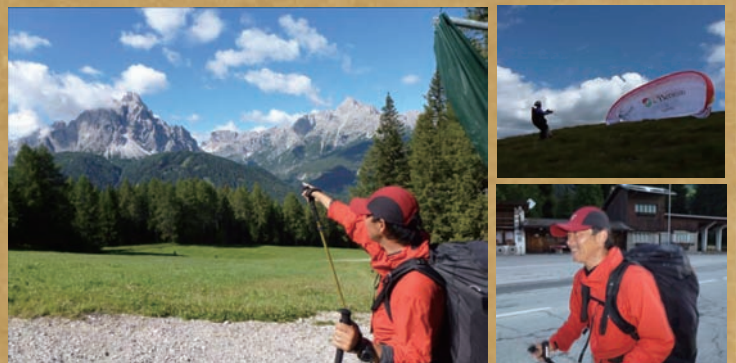


相馬選手(左)と小川選手(右)

PARAGLIDING パラグライディング



松原 正幸選手が、世界で最も過酷な パラグライディング・アドベンチャーレース 「レッドブル エクス アルプス 2011」 in ヨーロッパに出場!



2011年7月17日～7月24日8日間、ザルツブルグからモナコへ、総距離864kmという想像もできないようなレースに出場した、松原 正幸選手。
世界でも30名しか参加が許可されないという、『山を登る・道を走る・フライトするどれか一つでもずば抜けた能力、もしくは総合的な能力を兼ねそろえていなければならない』と松原選手・・。途中爪の皮が剥がれる、高熱が出るなど沢山の苦難を乗り越えて、レースを構築していくことがエクスアルプスの真髄と改めて再認識されたようです。
7/24(日)7時丁度、レースディレクターからのコールによって、イタリアのナツシャーヴェスという町でタイムアップ。レースの過酷さとは裏腹に【最後まで笑顔で過ごすこと。笑顔でレースを終えることができれば最高だ。】というサポートの方との目標は達成できたそうです。いつも感謝を忘れず前向きな松原選手。

SURFING サーフィン

JPSAロングボード第4戦 ユージン・ティール優勝!!

10月21日(金)～23日(日) J P S A 震災復興支援チャリティーツアー2011ロングボード第4戦Real Voice千倉プロが、千葉県南房総市千倉にて開催された。初日はサイズも胸～頭オーバー、オンショアとハードコンディションにも関わらず、2日目サイズが胸～肩へとおちつき始め、オフショアへと変わる・・ロングボードには最高のコンディションとなった。ファイナルでもユージン・ティールの勢いはとどまることなく、最終的にヒートスコアを10.50まで上げシーズン初勝利を手に入れた。同じzenアスリートの塩阪プロも同じファイナルに進み4位入賞。
この勢いで、次回10月26日(水)・27(木)に新島で行われる『ALL JAPAN PRO新島』でも連続優勝となるだろうか!!
がんばれユージン・ティール、がんばろう日本!!
(以下 順位結果) <男子>優勝/ユージン ティール、2位/尾頭 信弘
3位/新城 譲、4位/塩阪 信康



ウィニングライドをハングファイブで決めるユージン



塩阪プロ(右)もファイナル進出

NEWSやお知らせなどは、ZENホームページより
随時配信しております。是非ご覧ください。

www.zen-j.com

株式会社 禅
東京都中央区日本橋小網町13-3 杉山日本橋ビル5階
電話:03-3666-6175 ファックス:03-3666-6176
ホームページ:www.zen-j.com Eメール:info@zen-j.com